

## 第6回野上紘子記念アート・ドキュメンテーション学会賞・同推進賞受賞者

標記の賞につき、会員の皆さまよりご推薦いただいた候補のなかから選考の結果、2012年度は学会賞該当なし・推進賞として下記1件の授賞を決定いたしました。今後とも本賞の発展にご協力くださいますよう、お願いいたします。

### ◆第6回野上紘子記念アート・ドキュメンテーション学会賞

〔賞の概要〕

『アート・ドキュメンテーション研究』、『アート・ドキュメンテーション通信』、その他の雑誌に掲載の論文・記事、図書、データベース、展覧会、ウェブサイトのなかから優れたものを選出。会員に限らない。

受賞	該当なし
----	------

### ◆第6回野上紘子記念アート・ドキュメンテーション推進賞

〔賞の概要〕

アート・ドキュメンテーション関係業務の現場において、効果的かつオリジナリティを発揮した者、あるいは機関を選出。会員に限らない。

受賞	<p><b>笹木 繁男 氏</b></p> <p>長年にわたる現代美術家の資料収集と公開活動に対して</p>
受賞理由	<p>笹木繁男氏は、1994年以来、現代美術資料センターを主宰し、現代美術家の資料を収集、公開を行ってきた。同センターの資料は、1999年東京文化財研究所に寄贈された。その一部はCD-ROMとしてまとまっているが、資料は現在でも笹木氏の収集活動によって補充されつつある。笹木氏はまた戦争画についての資料を収集、特に藤田嗣治に関する資料は類をみないものとなっている。</p> <p>今回、研究のライフワークとして取り組んできた画家中村正義について『中村正義の生涯：ドキュメント、時代と刺し違えた画家』を独力で出版された。こうした著作が可能となったのは、笹木氏の長年の美術資料に対する熱意の現れである。ここまでに至る氏の活動は、アート・ドキュメンテーションの推進という視点から顕彰に値し、評価できるものといえる。</p>

※第7回 野上紘子記念アート・ドキュメンテーション学会賞・推進賞の推薦募集は、2013年1月下旬の開始予定です。詳細は『アート・ドキュメンテーション通信』92号および学会のウェブサイトにて告知いたします。会員のみならず、ぜひ多くの推薦をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先：アート・ドキュメンテーション学会事務局

〒166-8532 東京都杉並区和田3-30-22 大学生協学会支援センター内

電話：03-5307-1175 E-mail:jads@univcoop.or.jp